

# 令和4年度(2022年度) 第3次枚方市男女共同参画計画改訂版 アクションプログラム進捗状況

令和4年度(2022年度)の男女共同参画に関わる主な事業の実施状況を5つの基本目標ごとにまとめました。

令和5年(2023年)10月

枚方市

## 目次

I アクションプログラムの概要.....	1
1. アクションプログラムの位置付け及び期間.....	1
2. 第3次枚方市男女共同参画計画改訂版の体系.....	1
II 令和4年度の進捗状況.....	2
基本目標1 人権尊重と男女共同参画への意識改革.....	2
基本目標2 男女共同参画を阻害する暴力の根絶.....	4
基本目標3 仕事と生活のあり方をさまざまに選択できる社会づくり.....	5
基本目標4 だれもが安心して暮らせるまちづくり.....	6
基本目標5 男女共同参画を推進する体制の整備.....	7
全課を対象とした取組について.....	8
参考資料.....	9
男女共同参画の視点チェックシート.....	9

■ アクションプログラムの令和4年度取組実績一覧は別冊に掲載しています。

■「II 令和4年度の進捗状況」は、基本目標ごとに次の項目1～4の構成で掲載しています。

### 1 審議会の意見を踏まえた令和4年度の取り組み

前年度の取り組み実績に対する枚方市男女共同参画推進審議会からの意見を踏まえた令和4年度の取り組みを記載しています。

### 2 主な取り組み

別冊「令和4年度取組実績一覧」から特徴のある取り組みや力を入れて取り組んだものを抜粋し、記載しています。

### 3 主な参考指標

別冊「令和4年度取組実績一覧」に掲載している参考指標のうち、主なものを抜粋し掲載しています。

### 4 審議会の意見

令和4年度の取り組み実績に対する審議会からの意見を記載しています。



## II 令和4年度の進捗状況

### 基本目標1 人権尊重と男女共同参画への意識改革

#### 1 審議会<sup>1</sup>の意見を踏まえた令和4年度の取り組み

「若年層への教育の重要性という観点から、成果に結びつくような保育士や教職員への研修の実施が必要」との意見を踏まえ、市内の保育士、幼稚園教諭等を対象とした研修を実施し、「その子らしさを尊重する保育」の重要性について学ぶ機会を設けた。受講者からは、「今後役に立てたい」という感想が聞かれるなど、実際の保育に活用することができる取り組みとなった。

また、小学校におけるDV予防教育プログラムでは、毎年、実施校の教職員を対象に「子どもの育ちとジェンダー規範」をテーマにした研修会を実施しており、令和3年度においても、DV予防教育プログラムに参加した児童・生徒に適切なフォローをしてもらえるように働きかけを行った。

#### 2 主な取組(取組実績一覧:別冊P1~P5)取組1~17

##### ■ 男女共同参画への理解促進

- 男女共同参画週間事業として、ジェンダー平等を阻害する一因となる「アンコンシャスバイアス」(無意識の偏見)に関する動画による講座を開催し、男らしさ、女らしさなど固定的な性別役割分担意識の解消に向けた取り組みを行った。
- 身体的性差への理解促進を図るとともに、その性差を踏まえた女性の負担軽減を目的として、市庁舎等の女性用トイレにおいて生理用品の配置に向けた実証実験を実施した(次頁参照)。

##### ■ 性の多様性への理解促進

- 市民を対象に、幼少期におけるトランスジェンダー(出生時に決められた性別と違う性別を生きる人、生きたい人)と家族の関わりを描く映画「リトル・ガール」の上映会を実施し、性的マイノリティ当事者が抱える生きづらさや一人ひとりができることについて啓発を行った。
- 「枚方市パートナーシップ宣誓制度」<sup>2</sup>において、制度利用者の府内での住所異動に伴う手続きの負担軽減を図るため、同様の制度を実施している大阪府及び府内7市とパートナーシップ宣誓制度の自治体間連携協定を締結した。



映画「リトル・ガール」  
チラシ



大阪府パートナーシップ  
宣誓証明制度チラシ

1 枚方市男女共同参画推進審議会

2 一方または双方が性的マイノリティであるカップルが、互いを人生のパートナーとすることを宣誓した事実を公に証明する本市の制度

### 3 主な参考指標（取組実績一覧：別冊P1～P5）

事務事業実績測定指標		該当有				
事務事業名称	男女共同参画啓発事業					
所管課	人権政策室					
指標種類	増加することが良いとされる指標					
指標説明	イベントに参加し、男女共同参画の理解が深まったと答えた人の割合【算出式：アンケートにより理解が深まったと回答した人数/アンケート回答者数×100】					
目標 (見込み)	実績					
	R3	R4	R5	R6	R7	
90%	90.50%	86%				

取組名：I 男女共同参画啓発事業

事務事業実績測定指標		該当有				
事務事業名称	性的マイノリティ支援事業					
所管課	人権政策室					
指標種類	増加することが良いとされる指標					
指標説明	LGBTなど性的マイノリティに対する理解が深まったと答えた人の割合【算出式：アンケートにより理解が深まったと回答した人数/アンケート回答者数×100】					
目標 (見込み)	実績					
	R3	R4	R5	R6	R7	
90%	85%	98.8%				

取組名：I4 性の多様性に関する理解の促進

動画講演会でのアンケート結果（抜粋）

「男女共同参画の理解が深まった」と回答した人の理由

- ・知らないうちに性別に囚われている世間と自分に気づき、開放された感じがした。
- ・思い込みをしない、多様性を認める事が大切であるとわかったから。

「理解が深まらなかった」と回答した人の理由

- ・本で読んでいた以上の、特に新たな気づきはなかったから。

映画「リトル・ガール」アンケート結果（抜粋）

「性的マイノリティについて理解が深まった」と回答した人の理由

- ・全く知らない世界だった。もっと知らせていくべきだと感じた。
- ・当事者の苦悩が良く分かった。いままで考えたこともなかった。

※事務事業実績測定とは、事務事業ごとに行政活動に投入したコストや人員、施策目標の達成に向けての実績度を把握するために本市の全事務事業において毎年度実施しており、第3次枚方市男女共同参画計画の参考指標としています。

### 4 審議会の意見

- ・ 保育士や教職員への研修は、参加者数だけでなく、研修参加者が職場で内容を共有し、その内容を確実に子どもたちに伝えられたかという観点からの確認が必要ではないか。
- ・ イベント後のアンケートでは、理解を深めるだけでなく、次にどのような行動をしていくかまで確認してもらいたい。

#### 生理用品無償配置実証実験

toreluna(トレルナ) (スマートフォンアプリを使用) (令和4年6月24日～9月20日)

段ボール製ディスペンサー「MeW ディスペンサー」(令和4年10月3日～11月30日)



段ボール製ディスペンサー「MeW ディスペンサー」

- ・ 大阪大学大学院人間科学研究科で開発(特許出願中)。
- ・ 大阪大学キャンパス内で順次展開中。
- ・ 市庁舎での設置は枚方市が初。
- ・ 生理用ナプキンとタンポンを配置。2種類設置することで利用者が自分に合った生理用品を選択できるようにした。
- ・ 利用者からは、「突然月経が始まったときに簡単に生理用品が取り出せた」と好評。
- ・ 令和5年4月より、市役所本庁本館・別館の女性用トイレと多目的トイレに設置。市内施設に順次拡大予定。

## 基本目標2 男女共同参画を阻害する暴力の根絶

### 1 審議会の意見を踏まえた令和4年度の取り組み

「社会のあらゆる暴力根絶を目指すことも必要ではあるが、とりわけ性別や年齢などで弱者に当たる者に対する暴力が問題になる」との意見を踏まえ、児童虐待防止やDV防止に向けた啓発及び相談窓口周知において効果を高めるために、インターネットやSNSを活用しました。SNSを活用し実施した、子育て支援に関する動画配信講座には、300名の申込があるなど、広く市民に周知を行うことができ、児童虐待予防につなげることができた。

### 2 主な取組(取組実績一覧:別冊P6~P12)取組18~41

#### ■ 男女共同参画を阻害する暴力を許さない社会づくり

- ・ 若年層に対する交際相手からの暴力(デートDV)の防止啓発として、デートDV啓発カードを刷新し、市内高等学校に配布、チャットでも相談できるDV相談+の周知に努めた。また、しおり型の相談窓口案内カードを新たに作成し、市内の図書館等に配置し、若年層への窓口周知に努めた。



デートDV啓発カード

#### ■ 暴力の予防に向けた子どもの頃からの啓発の推進

- ・ DVの被害者も加害者も生み出さないために、小学校4年生を対象としたDV予防教育プログラム「わたしもばくも☆みんな生き生き」を10校(653人)、中学校を対象にデートDV予防教育プログラムを9校(1521人)で実施した。また、小学校実施校においては放課後に教職員研修(10校、226人)を実施した。

### 3 主な参考指標(取組実績一覧:別冊P6~P12)

事務事業実績測定指標					該当有
事務事業名称	DV防止事業				
所管課	人権政策室				
指標種類	減少することが良いとされる指標				
指標説明	「暴力は受ける側にも問題や原因があると思う」と答える中学生の割合【算出式:アンケートにより暴力は受ける側にも問題や原因があると思うと回答した人数/アンケート回答者数×100】				
目標(見込み)	実績				
	R3	R4	R5	R6	R7
50%	53%	50%			

中学生を対象とした「デートDV予防教育プログラム」実施校でのプログラム事前アンケート結果

取組名:18 DV等の男女共同参画を阻害する暴力の防止啓発事業

### 4 審議会の意見

- ・ 取り組み実績については、各施策の中でジェンダーの視点で取り組み、その内容を報告してもらう必要があるのではないかと。
- ・ 「暴力は受ける側にも問題や原因があると思う」というアンケートの実績値は、目標値には達してはいるが、依然として高い割合である。実績値をさらに改善するために、暴力に対して正しく認識されるよう、引き続き取り組む必要がある。

## 基本目標3 仕事と生活のあり方をさまざまに選択できる社会づくり

### 1 審議会の意見を踏まえた令和4年度の取り組み

「保育所(園)、幼稚園への入所、入園において、土日の窓口対応の拡充など共働き世帯への配慮が必要」との意見に関して、日曜相談(毎年1回)の実施や休日に市内3か所出張受付を行うほか、平日の来所が困難な方には、可能なものは郵送や電子申請を案内するなどの配慮を継続して行った。

また、「コロナ禍における、事業者への啓発に関する課題」については、令和4年度より、北大阪商工会議所が運営するメールマガジンに「改正育児・介護休業法」や本市作成の「性の多様性を理解するための事業者向けハンドブック」に関する情報を掲載し、市内事業者への周知を図った。

### 2 主な取組(取組実績一覧:別冊P13~P19)取組42~70

#### ■ 子育てと介護への支援

- ・ 待機児童の解消に向けて、私立保育所等の3施設において施設整備を行い、令和4年度に75名の定員増を図った(令和3年度は40名増)。
- ・ 一時預かり事業においては、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けたが、令和4年9月から導入した、リフレッシュを目的として一時預かりを利用する際に利用できる2日間分のリフレッシュ券の効果もあり、利用者数は令和3年度より増加した。
- ・ 留守家庭児童会室の受入体制の確保や令和5年度から新規で実施する「放課後オープンスクエア」の準備に取り組み、令和5年1月31日時点の申請児童全員の入室を決定した。

#### ■ 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)への理解の促進

- ・ 市の男性職員の育休取得促進として、「男性職員の育児にかかる休暇・休業リーフレット」や庁内報「ワーク・ライフ・バランス通信」の発行、「子育て支援・介護のための休暇・休業ガイドブック」の改定を行うことで、計画年休取得や男女を問わない育児に係る休暇取得を促進するなど、ワーク・ライフ・バランスの推進や子育てにやさしい職場づくりに取り組んだ。

子育て支援・介護のための休暇・休業ガイドブック



### 3 主な参考指標(取組実績一覧:別冊P13~P19)

事務事業実績測定指標					該当有
事務事業名称	一時預かり補助事業				
所管課	私立保育幼稚園課				
指標種類	増加することが良いとされる指標				
指標説明	一時預かり事業延べ利用者数 (第2期子ども・子育て支援事業計画の目標事業量)				
目標	実績				
(見込み)	R3	R4	R5	R6	R7
24,489人	14,420人	18,964人			

取組名:43 一時預かり事業

### 4 審議会の意見

- ・ 小学校における放課後活動において、学校という安全な場所で、質の高い学習支援を受けることができれば、市民の質の向上につながる。希望する市民も多いと思うので取り組んでいただきたい。

## 基本目標4 だれもが安心して暮らせるまちづくり

### 1 審議会の意見を踏まえた令和4年度の取り組み

「リプロダクティブ・ヘルス/ライツ(性と生殖に関する健康と権利)への理解促進に向けて、子どもの頃からの連続した教育が必要である」との意見を踏まえ、中学校におけるデートDV 予防教育プログラムでは、セクシュアルライツ(性のあり方を自分で決められる権利)を基本とした出前授業を実施し、性教育のカリキュラムの一環として活用した。また、市内の大学でのフェアにおいて、クイズ形式のパネルを出展し、参加者にはHIV、AIDS等の啓発グッズ(ボールペンとコンドーム)を渡すなど、若年層への啓発に取り組んだ。

### 2 主な取組(取組実績一覧:別冊P20~P30) 取組71~116

#### ■ 生涯を通じたすべての人の健康保持と増進への支援

・ 自殺予防対策事業については、枚方市社会福祉協議会へ委託し、電話相談事業(ひらかた いのちのホットライン)や人材育成事業として電話相談員対象のフォローアップ事業、普及啓発事業として講演会、リーフレットの配布、枚方市駅構内でのデジタルサイネージ(ディスプレイに映像や文字を表示する情報・広告媒体)を実施。また、ゲートキーパー(命の門番)養成研修(令和4年度1回)を実施し、広報やSNS等での普及啓発を行った。令和2年からの新型コロナウイルス感染拡大の影響により、女性に対する様々な課題が顕在化し、全国的にも自殺者数が増加していることを踏まえ、策定中の令和6年度を始期とする第2期計画において、各種支援等を検証中である。

・ 母子訪問指導事業(妊産婦訪問、新生児・乳幼児訪問、乳幼児健診未受診者訪問等)に加えて、出産子育て応援事業として令和5年2月から、妊娠期から出産・子育てまで一貫して相談に応じる「伴走型相談支援」と、経済的支援として「出産・子育て応援ギフト」の支給を一体的に実施した。



子育て応援ギフトチラシ

### 3 主な参考指標(取組実績一覧:別冊P20~P30)

事務事業実績測定指標					該当有
事務事業名称	自殺予防対策事業				
所管課	保健医療課				
指標種類	減少することが良いとされる指標				
指標説明	自殺死亡率 【算出式:自殺死亡数/人口×10万】				
目標 (見込み)	実績				
	R3	R4	R5	R6	R7
11.0以下	14.2	14.8			

取組名:76 自殺予防対策事業

### 4 審議会の意見

- ・ 自殺予防対策は所管課だけで対応することはできない問題であり、関係部署も一緒になって取り組んでいただきたい。



## 基本目標5 男女共同参画を推進する体制の整備

### 1 審議会の意見を踏まえた令和4年度の取り組み

「女性管理職が増えないのは、個人の問題というより、社会全体の仕組みの問題があるのではないか」という意見を踏まえ、本市においては、採用時の女性比率の向上に向け、ホームページにおいて、ロールモデルとなる女性管理職員へのインタビューや活躍事例を紹介したほか、採用セミナーでは、男性の育児休業の取得実績や取得促進の取り組み、年次有給休暇の取得実績について PR するなど、性別に関係なく、ライフステージに合った働き方のできる職場であることを PR した。

また、女性管理職の比率向上に向けては、女性のキャリア形成を考えるキャリアデザイン研修などを実施し、管理職の魅力ややりがいのアピールや、キャリアアップへの不安解消など、多くの女性職員が昇任意欲を持てるような取り組みを実施した。

### 2 主な取組(取組実績一覧:別冊P31~P33)取組117~128

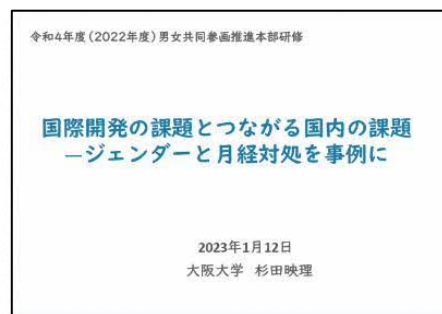
#### ■ 政策及び方針決定過程における男女共同参画の推進

- 全ての審議会における女性委員の比率を35%以上にすることを目標としており、全審議会のうち女性委員比率35%を達成した審議会は令和4年度は68.1%と、令和3年度の55.3%よりも増加したが、女性委員が全くいない審議会が4つあった。

#### ■ 男女共同参画の視点に立った施策展開

- 本市の男女共同参画に係る新たな取り組みとなる、生理用品の市庁舎等への無償配置について、男女共同参画推進本部員、同本部幹事及び男女共同参画推進担当者への周知と理解促進を図ることを目的に研修会を実施した。

男女共同参画推進本部研修資料



### 3 主な参考指標(取組実績一覧:別冊P31~P33)

	R3	R4	R5	R6	R7
理事級	0.0%	0.0%			
部長級	21.7%	21.7%			
次長級	15.8%	19.6%			
室長級	11.1%	12.5%			
課長級	22.8%	21.7%			
課長代理級	30.3%	29.9%			

	R3	R4	R5	R6	R7
小学校校長	20.5%	22.7%			
小学校教頭	20.5%	27.3%			
中学校校長	21.1%	21.1%			
中学校教頭	26.3%	31.6%			

取組名:119 管理職に占める女性職員比率の向上

取組名:120 学校における方針決定の場への女性参画の促進

### 4 審議会の意見

- 女性管理職の比率向上に向けては、一般職員の女性比率と管理職の女性比率を比較するなど、現状を確認することで更なる取り組みにつながるのではないかと懸念されている。

## 全課を対象とした取組について

---

本市では、男女共同参画の推進に当たり、各自の業務に即した具体的な視点を確認できるように、令和4年度に男女共同参画の視点チェックシート<sup>3</sup>を作成した。その内容について全職員が自己チェックを行い、その結果をもとに、不十分な点を認識、改善し、業務に当たるよう、所属長を中心として職員の理解促進、意識醸成を図っている。

### 1 取組内容

- 男女共同参画の視点に立った表現の推進：基本目標1基本方向(3)
  - ・ 市の情報発信において、男女共同参画の視点から確認し、性別に基づく固定的な役割分担意識にとられない表現を推進。
- 性の多様性に関する市職員の理解の促進及び当事者への適切な対応：基本目標1基本方向(4)
  - ・ 毎年度、新入職員及び新任課長を対象として性の多様性に関する研修を実施。職員のための性の多様性への理解促進に向けたハンドブックを周知、活用。
- 男女共同参画の視点に立った施策の点検と実施：基本目標5基本方向(2)
  - ・ 性別を理由として役割を固定的に分ける考え方や、性別に関する無意識の思い込みが自分の中に存在する可能性に気づき、それを解消する必要性を理解した上で、事業を企画、制度を構築。
- 性別記入欄の必要性の確認：基本目標5基本方向(2)
  - ・ 市の申請書や証明書などの性別記入欄について、法的な根拠や事務執行上の支障がない場合は、不必要な性別欄を設けることがないようにするとともに、不適切なものがないか点検。

### 2 審議会の意見(全体に関する事項)

- ・ 男女共同参画の視点チェックシートは毎年決まったタイミングで確実に実施できており、今後も継続して取り組んでいただきたい。

---

<sup>3</sup> 参考資料「男女共同参画の視点チェックシート」(P12~P13) 参照

# 参考資料

## 男女共同参画の視点チェックシート

NO	所管事務	該当	確認内容	確認	【参考】例えば、こんなことはありませんか？	参考資料
1	市民応対を行う業務がありますか。		<p>①性別を理由として役割を固定的に分ける考え方や、性別に関する無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）が自分の中に存在する可能性に気づき、それを解消する必要性を理解した上で、市民応対を行っている。</p> <p>②性の多様性、SOGI（性的指向、性自認）を理解し、尊重する姿勢を持ち、市民応対を行っている。</p> <p>③市民応対に当たり、DV、性犯罪、セクシュアルハラスメントなど性差別に基づく暴力の背景を理解し、暴力を容認しない姿勢を持ち、被害者のプライバシーの保護、二次被害の防止を徹底している。</p>		<p>「どの家庭でも女性が家事や育児をしている」といった「女性は〇〇である」という性別に関する思い込みのもと、市民応対を行っていませんか。</p> <p>「どの家庭でも男性が仕事をして家計を支えている」といった「男性は〇〇である」という性別に関する思い込みのもと、市民応対を行っていませんか。</p> <p>「体の性と心の性は一致している」「性別は女性か男性のどちらか」という前提で、市民応対を行っていませんか。</p> <p>「好きになる相手は異性」「パートナーは異性」という前提で、市民応対を行っていませんか。</p> <p>DVは単なる夫婦喧嘩にすぎないという考え方のもと、被害者をさらに傷つける言動をとったり、被害者情報の取扱いを軽視したりしていませんか。</p> <p>セクシュアルハラスメントを受ける方にも原因があるという認識のもと、被害者をさらに傷つける言動をとっていませんか。</p>	<p>（内閣府）  <b>A</b> 無意識の思い込み  <b>B</b> 枚方市職員のための性の多様性への理解促進に向けたハンドブック</p>
2	事業企画、制度構築を行う業務がありますか。		<p>①性別を理由として役割を固定的に分ける考え方や、性別に関する無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）が自分の中に存在する可能性に気づき、それを解消する必要性を理解した上で、事業の企画や制度の構築を行っている。</p> <p>※もともと男女に偏りがあるものを解消する目的で対象の性別を特定する場合は、差別的な取扱いには当たりません。          （例：父親向け子育て講座、女性のチャレンジ支援）</p>		<p>「どの家庭でも女性が家事や育児をしている」といった「女性は〇〇である」という性別に関する思い込みのもと、事業の企画や制度の構築を行っていませんか。</p> <p>「どの家庭でも男性が仕事をして家計を支えている」といった「男性は〇〇である」という性別に関する思い込みのもと、事業の企画や制度の構築を行っていませんか。</p> <p>合理的な理由なしに、参加機会、利用しやすさ、効果などがいずれかの性別に偏る事業の企画や制度の構築を行っていませんか。※</p>	<p><b>A</b>  <b>B</b></p>

		②性の多様性、SOGI（性的指向、性自認）を理解し、尊重する姿勢を持ち、事業の企画や制度の構築を行っている。	「体の性と心の性は一致している」「性別は女性か男性のどちらか」という前提で、事業の企画や制度構築を行っていませんか。 「好きになる相手は異性」「パートナーは異性」という前提で、事業の企画や制度構築を行っていませんか。	
3	ホームページ、配布物等で市民に情報発信を行う業務がありますか。	①登場人物、回数が男女いずれかに偏った表現を行っていない。 ②性別によってイメージを固定化した表現を行っていない。 ③性別によって主従、上下、優劣、強弱の関係を固定化した表現を行っていない。 ④性別によって役割を固定化した表現を行っていない。 ⑤人物などの外見だけを強調した表現を行っていない。 ⑥男女の扱いが異なる表現を行っていない。	複数の登場人物の中で女性又は男性が一人もいないか、極端に少なくなっていないか。 いつも女性はスカートやエプロン、男性はスーツにネクタイ姿になっていませんか。 いつも指示や命令をする側は男性、指示や命令を受ける側は女性になっていませんか。 医師、弁護士、議員、消防士、運転士、警備員はいつも男性、看護師、受付、保育士、栄養士、客室乗務員はいつも女性になっていませんか。 伝えたい内容とは関係なく、興味を引くためだけに、若さや性的側面などの外見のみを強調する表現になっていませんか。 サラリーマンや営業マンなど、男性しか念頭に置いていないと誤解されかねない言葉を使っていませんか。 女医、女社長など、女性を表す言葉で、男性を表す対語のない言葉を使っていませんか。	男女共同参画社会の実現をめざす表現ガイドライン（大阪府）／男女共同参画に関するフリーイラスト素材（内閣府ホームページ）
4	就業環境について、全課においてチェックしてください。	全課該当有 職場の一員として、性別にかかわらず誰もが平等に機会を与えられ、能力を発揮できる就業環境の形成に努めている。	育児期間中の女性職員は重要な仕事を担当すべきでない、決めつけていませんか。 仕事より育児を優先する男性職員は仕事へのやる気が低いと、決めつけていませんか。 「体の性と心の性は一致している」「性別は女性か男性のどちらか」という前提で、職場のメンバーと接していませんか。 「好きになる相手は異性」「パートナーは異性」という前提で、職場のメンバーと接していませんか。	A B

令和4年度(2022年度)

第3次枚方市男女共同参画計画改定版アクションプログラム進捗状況

発行 令和5年(2023年)10月

事務局 枚方市市長公室人権政策室

住所:〒573-8666 枚方市大垣内町2丁目1番 20号

電話:072-841-1424/ファクス:072-841-1700